7.73km　　数 量 総 括 表						
工　　種	種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
道路工事						
道路土工				式	1	
	盛土工	路体盛土	流用土	m3	50	
		路体盛土	購入土	m3	50	
		路床盛土	購入土	m3	7	
	作業土工	機械床掘り	土砂	m3	80	
		人力床掘り	土砂	m3	70	
		埋戻し	流用土	m3	80	
法面工				式	1	
	植生工	張芝		m2	151	
排水構造物工				式	1	
	側溝工	現場打ち側溝		箇所	1	
		水路底版復旧		箇所	1	
		PU側溝	PU3-B400-H400	m	16.8	
		角型U字溝	B400-H500	m	49.1	
		〃 水はね防止		箇所	4	
	管渠工	暗渠管	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 φ600	m	9.2	
	集水桝工	集水桝	600×600×700	箇所	1	
		集水桝	900×900×1400	箇所	1	
		集水桝	900×900×1550	箇所	1	
		集水桝	900×900×1500	箇所	1	
		集水桝	900×900×1000	箇所	1	
	ふとんかご工	ふとんかご	1200×2000×500	m	6	
縁石工				式	1	
	縁石工	縁石工復旧		m	2.4	
舗装工				式	1	
	車道舗装工	下層路盤	再生下層路盤材 t＝15cm	m2	26	
		上層路盤	粒調砕石(M-30) t＝10cm	〃	25	
		表　層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t＝5cm	〃	25	

工　　種	種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
防護柵工				式	1	
	防止柵工	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ	現地発生材使用 Gr-B-4E	m	4.0	
道路付属施設工				式	1	
	区画線工	溶融式区画線	白色、実線、W=20cm	m	10	
			黄色、実線、W=20cm	m	1	
構造物撤去工				式	1	
	構造物取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	無筋	m3	3.2	
		舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装t=5cm	m2	21	
		ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去	Gr-B-4E	m	4.0	
		舗装版切断	As舗装版　t=10cm	m	37	
	運搬処理工	殻運搬処理	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	3.2	
			ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	〃	1.1	
仮設工				式	1	
	仮設工	アルミ矢板設置撤去	L=2.0m H=1.5＜H≦1.8m	m	9	
		金属製支保工 設置撤去	1段 H=1.5＜H≦1.8m	m	9	

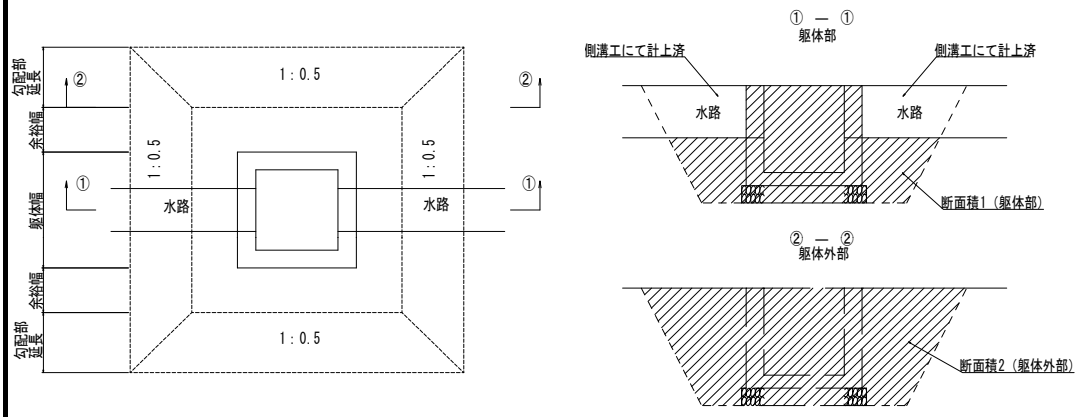
道路土工数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
盛土工	路体盛土	流用土	m3	50	
	路体盛土	購入土	m3	50	
	路床盛土	購入土	m3	7	
作業土工	機械床掘り	土砂	m3	80	
	人力床掘り	土砂	m3	70	
	埋戻し	流用土	m3	80	

1式当り

名　　称	算　　式	単位	数 量
盛土工			
路体盛土 (流用土)	別紙計算書より　V ＝ 54.9 75.3 ＋ 72.2 － 83.3 ／ 0.9 ＝ 54.9 m3	m3	50
路体盛土 (購入土)	V ＝ 113.2 － 54.9　横断図より － 1/4 × π × 2.0 × 2.0 × 1.30 ＝ 54.2 (立坑控除)	m3	50
路床盛土 (購入土)	別紙計算書より　V ＝ 6.6	m3	7
作業土工			
機械床掘り	別紙計算書より　V ＝ 36.5 集水桝(600×600×700) 排水工構造図より V ＝ 1.5 × 0.90 ＋ 2.4 ×(0.50 × 2 ＋ 1.00) ＝ 6.2 断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長 集水桝(900×900×1400) 横断図より V ＝ 3.5 × 1.30 ＋ 5.0 ×(0.50 × 2 ＋ 1.60) ＝ 17.6 断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長 集水桝(900×900×1550) 横断図より V ＝ 2.1 × 1.30 ＋ 4.7 ×(0.50 × 2 ＋ 1.60) ＝ 15.0 断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長 計 ＝ 75.3	m3	80
人力床掘り	集水桝(900×900×1500) 横断図より V ＝ 3.5 × 1.30 ＋ 5.3 ×(0.50 × 2 ＋ 1.48) ＝ 17.7 断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長 集水桝(900×900×1500) 横断図より V ＝ 2.3 × 1.30 ＋ 3.4 ×(0.50 × 2 ＋ 1.00) ＝ 9.8 断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長 角型U字溝B400-H500 排水工構造図より V ＝ 9.1 m3/10m × 49.09 m ＝ 44.7 計 ＝ 72.2	m3	70

床堀算出略図

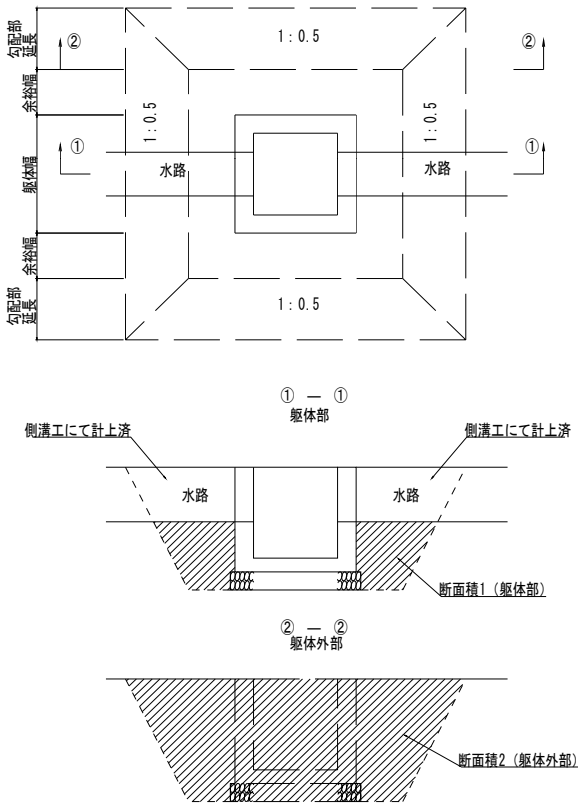


床堀＝断面積1×躯体幅+断面積2×（余裕幅×2+勾配部延長）
※勾配部延長＝平均掘削高×0.5×2＝平均掘削高

1式当り

名　　称	算　　式	単位	数 量
埋戻し	別紙計算書より　V ＝ 5.2	m3	80
（流用土転圧有）	集水桝(600×600×700) 排水工構造図より		
	V ＝ 0.5 × 0.90 ＋ 2.4 ×(0.50 × 2 ＋ 1.00) ＝ 5.3		
	断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長		
	集水桝(900×900×1400) 横断図より		
	V ＝ 1.4 × 1.30 ＋ 4.7 ×(0.50 × 2 ＋ 1.60) ＝ 14.0		
	断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長		
	集水桝(900×900×1550) 横断図より		
	V ＝ 0.2 × 1.30 ＋ 4.5 ×(0.50 × 2 ＋ 1.60) ＝ 12.0		
	断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長		
	集水桝(900×900×1500) 横断図より		
	V ＝ 1.6 × 1.30 ＋ 5.3 ×(0.50 × 2 ＋ 1.48) ＝ 15.2		
	断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長		
	集水桝(900×900×1500) 横断図より		
	V ＝ 0.9 × 1.30 ＋ 3.4 ×(0.50 × 2 ＋ 1.00) ＝ 8.0		
	断面積1 躯体 断面積2 余裕幅 勾配部延長		
	角型U字溝B400-H500 排水工構造図より		
	V ＝ 4.8 m3/10m × 49.09 m ＝ 23.6		
	計 ＝ 83.3		

埋戻算出略図



埋戻＝断面積1×躯体幅+断面積2×（余裕幅×2+勾配部延長）
※勾配部延長＝平均掘削高×0.5×2＝平均掘削高

土工計算書 （機械床掘り）

測　　点	距　離	断面積	平均値	立　積	摘　要
No　0 ＋　2.56		0.9			
No　0 ＋ 11.00	8.44	0.9	0.90	7.6	
No　1 ＋　0.15	9.15	0.9	0.90	8.2	
横断工構造図より	1.35		15.30	20.7	
	m			m3	
合　　計	18.94			36.5	

土工計算書（埋戻し）

測　　点	距　離	断面積	平均値	立　積	摘　要
No　0 ＋　2.56		0.3			
No　0 ＋ 11.00	8.44	0.3	0.30	2.5	
No　1 ＋　0.15	9.15	0.3	0.30	2.7	
	m			m3	
合　　計	17.59			5.2	

土工計算書 （路体盛土）

測　　点	距　離	断面積	平均値	立　積	摘　要
No　0 ＋　0.22		0.0			
No　0 ＋ 11.00	10.78	6.8	3.40	36.7	
No　1 ＋　0.80	9.80	6.2	6.50	63.7	
No　1 ＋　4.70	3.90	0.0	3.10	12.1	
横断工構造図より	1.35		0.50	0.7	
	m			m3	
合　　計	25.83			113.2	

土工計算書 （路床盛土）

B2

測　　点	距 離	断面積	平均値	立 積	摘 要
No　0 ＋　2.56		0.2			
No　0 ＋ 11.00	8.44	0.2	0.20	1.7	
No　1 ＋　0.15	9.15	0.2	0.20	1.8	
横断工構造図より	1.35		2.30	3.1	
	m			m3	
合　　計	18.94			6.60	

法面工数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
植生工	張芝		m2	150.9	

法面工

1式当り

名　　称	算　　式	単位	数　量
植生工	植生工展開図より		
張芝	A ＝ 150.9 m2	m2	150.9

排水構造物工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
側溝工	現場打ち側溝		箇所	1	
	水路底版復旧		箇所	1	
	PU側溝	PU3-B400-H400	m	16.8	
	角型U字溝	B400-H500	m	49.1	
	〃 水はね防止		箇所	4	
管渠工	暗渠管	高密度ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 φ600	m	9.2	
集水桝工	集水桝	600×600×700	箇所	1	
	集水桝	900×900×1400	箇所	1	
	集水桝	900×900×1550	箇所	1	
	集水桝	900×900×1500	箇所	1	
	集水桝	900×900×1000	箇所	1	
ふとんかご工	ふとんかご	1200×2000×500	m	6.0	

排水構造物工

測点 起点	測点 終点	右左	単位	延長又は個数	備考
場所打ち側溝					
NO 0 + 0.22	NO 0 + 1.66	左	箇所	1	
		計	箇所	1	
水路底版復旧					
NO 1 + 1.475	NO 1 + 2.80	左	箇所	1	
		計	箇所	1	
PU3-B400-H400					
NO 0 + 2.56	NO 0 + 19.43	左	m	16.75	
		計	m	16.75	
角型U字溝					
NO 1 + 0.80		右	m	22.06	
NO 1 + 0.80		右	m	24.41	
NO 1 + 0.80		右	m	2.62	
		計	m	49.09	
水はね防止					
NO 1 + 0.80		右	箇所	4	
		計	箇所	4	
暗渠管					
NO 1 + 0.80		左右	m	9.24	
		計	〃	9.24	

排水構造物工

測点		右		延長又は	
起点	終点	左	単位	個数	備考
集水桝(600×600×700)					
NO 0 + 2.10		左	箇所	1	
集水桝(900×900×1400)					
NO 1 + 0.80		左	箇所	1	
集水桝(900×900×1550)					
NO 1 + 0.80		右	箇所	1	
集水桝(900×900×1500)					
NO 1 + 0.80		右	箇所	1	
集水桝(900×900×1000)					
NO 1 + 0.80		右	箇所	1	
ふとんかご					
NO 1 + 0.80		右	m	6.0	3枚×2.0m

縁石工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
縁石工	縁石工復旧		m	2.4	

縁石工

測点 起点	測点 終点	右 左	単位	延長又は 個数	備考
縁石工復旧					
NO 0 + 0.66	NO 0 + 1.66	左	m	1.00	
NO 1 + 1.475	NO 1 + 2.80	左	m	1.40	
		計	m	2.40	

舗装工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
車道舗装工	下層路盤	再生下層路盤材 t＝15cm	m2	26	
	上層路盤	粒調砕石(M-30) t＝10cm	〃	25	
	表　層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t＝5cm	〃	25	

舗装工

1式当り

名　　称	算　　式	単位	数 量
車道舗装工	復旧平面図より		
下層路盤	A ＝ 25.78 m2	m2	26
	復旧平面図より		
上層路盤	A ＝ 24.88 m2	m2	25
	復旧平面図より		
表層	A ＝ 24.88 m2	m2	25

防護柵工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
防止柵工	ガードレール	再利用 Gr-B-4E	m	4.0	

防止柵工

測点		右		延長又は	
起点	終点	左	単位	個数	備考
ガードレール					
NO 0 + 18.80	NO 1 + 2.80	右	m	4.00	
		計	m	4.00	

道路付属施設工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
区画線工	溶融式区画線	白色、実線、W=20cm	m	9.6	
	溶融式区画線	黄色、実線、W=20cm	m	1.4	

道路付属物工

測点 起点	測点 終点	右左	単位	延長又は個数	備考
区画線工					
熔融式区画線(白色　実線　W=20cm)					
NO　0 + 0.66	NO　0 + 3.56	右	m	2.90	
NO　0 + 18.80	NO　1 + 2.80	右	m	4.00	
NO　1 + 0.12	NO　1 + 1.47	左	m	1.35	
NO　1 + 0.12	NO　1 + 1.47	右	m	1.35	
		計	m	9.60	
熔融式区画線(黄色　実線　W=20cm)					
NO　1 + 0.12	NO　1 + 1.47	ｾﾝﾀｰ	m	1.35	

構造物撤去工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
構造物取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	無筋	m3	3.2	
	舗装版破砕	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装t=5cm	m2	21.3	
	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去	再利用 Gr-B-4E	m	4.0	
	舗装版切断	As舗装版　t=10cm	m	37.3	
運搬処理工	殻運搬処理	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	3.2	
		ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	〃	1.1	21.34×0.05

取壊し工計算書 （ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物）

測　　点	距　離	断面積	平均値	立　積	摘　要
No　0 ＋　0.66		0.1			
No　0 ＋　11.00	10.34	0.1	0.10	1.0	
No　1 ＋　0.80	9.80	0.1	0.10	1.0	
No　1 ＋　2.80	2.00	0.1	0.10	0.2	
水路底版取壊し①	厚さ0.15m×面積1.1m2			0.2	取壊平面図より
水路底版取壊し②	厚さ0.15m×面積1.5m2			0.2	〃
BF300(ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ300)	延長19.4m×断面積0.029㎡			0.6	〃
			計	3.2	

構造物撤去工

測点 起点	測点 終点	右左	単位	延長又は個数	備考
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去(Gr-B-4E)					
NO 0 + 18.800	NO 1 + 2.800	右	m	4.00	
		計	m	4.00	
舗装版切断					
NO 0 + 0.66	NO 1 + 0.125	左	m	21.11	舗装工展開図より
NO 1 + 0.125	NO 1 + 1.475	左右	m	6.72	〃
NO 1 + 1.475	NO 1 + 2.80	左右	m	9.51	〃
		計	m	37.34	
舗装版取壊し					
NO 0 + 0.66	NO 1 + 0.125	左	m2	8.52	舗装工展開図より
NO 1 + 0.125	NO 1 + 1.475	左右	m2	10.92	〃
NO 1 + 1.475	NO 1 + 2.80	左右	m2	1.90	〃
		計	m2	21.34	

仮設工集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単位	数　　量	摘　　要
仮設工	アルミ矢板設置撤去	L=2.0m H=1.5＜H≦1.8m	m	8.84	
	金属製支保工 設置撤去工	1段	m	8.84	

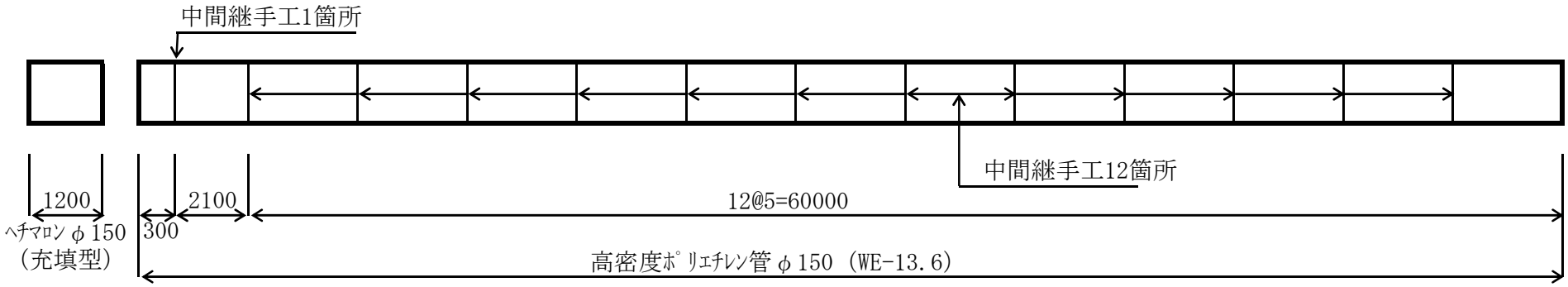
仮設工

測点		右		延長又は	
起点	終点	左	単位	個数	備考
仮設工					
アルミ矢板(掘削深さH=1.5＜H≦1.8m)					
NO 1 + 0.80		左右	m	8.84	

管挿入工　集計表

名称		規格	数量
管材料	高密度ポリエチレン管	呼び径150mm（WE-13.6）	62.40　m
	高密度ポリエチレン管	中間継手（管固定部）	1 組
	ヘチマロン	呼び径150mm	1.2 m
管布設工	呼び径150mm管布設延長		62.4 m
	高密度ポリエチレン管　継手工	バット融着	12 箇所
	高密度ポリエチレン管　継手工	EF方式	1 箇所
	坑口部固定工		1 箇所
仮設工	ライナプレート設置	φ2000　　t=2.7mm	3.000 m
	ライナプレート埋殺し	φ2000　　t=2.7mm	0.659 t
	ライナプレートスクラップ	φ2000　　t=2.7mm	0.011 t
	基礎コンクリート	18-8-25BB	0.47 m^3
	コンクリート取壊し	Co殻、無筋	1.72 m^3
	発生土処理	Co殻、無筋	1.72 m^3
流動化処　理	施工延長		61.250 m
	処理材		15.759 m^3
	注入口工		1 箇所
	空気抜き口工		1 箇所
	端末継手工		1 式
土　工	機械埋戻し	再生盛土材	6.36 m^3
	機械埋戻し	再生クラッシャーラン	1.69 m^3

1　管材料



1)　高密度ポリエチレン管　呼び径150mm (WE-13.6)

							62.40 m
・ 直管　5m/本	5.00	×	12	＝	60.000m		12 本
・ 切管　0.30m、2.10m	0.30	＋	2.10	＝	2.400m		1 本
・ 中間継手（管固定部）							1 組
・ 中間継手（バット融着）は直管に含む							

2)　ヘチマロン　呼び径150mm（充填型）　1.20 m

・ 直管　2m/本	1.20	÷	2.00	＝	0.60	0.6 本

2　管布設工

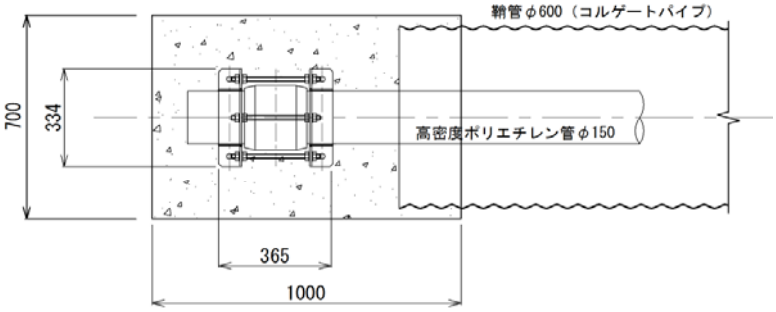
1)　高密度ポリエチレン管　呼び径150mm（WE-13.6）

(1) 管布設延長　62.40　m
(2) 継手工
　中間継手（バット融着）　12　箇所
　中間継手（EF方式）　1　箇所
(3) 固定金具取付　1　組

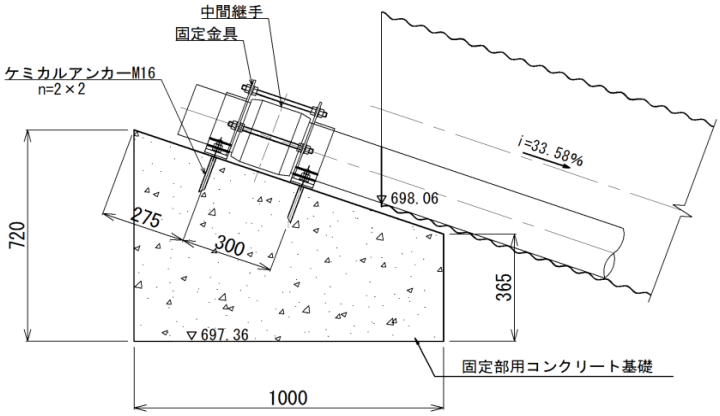
2)　坑口部固定工

箇所数　1 箇所

平面図



断面図



固定部材料表　（1式当り）

名　称	規　格	算　　式	数　量
コンクリート基礎	18-8-40BB W/C　60%	(0.720+0.365) /2×1.00×0.70	0.380m³
型枠	小　型	0.70×0.72+ (0.720+0.365)/2×1.00×2	1.59m²
固定金具		1　(継手工1箇所を含む)	1組
ケミカルアンカー	M16	4	4本

4　流動化処理工法

1)　施工延長

57.720　　＝　57.72 m

斜距離　61.25 m

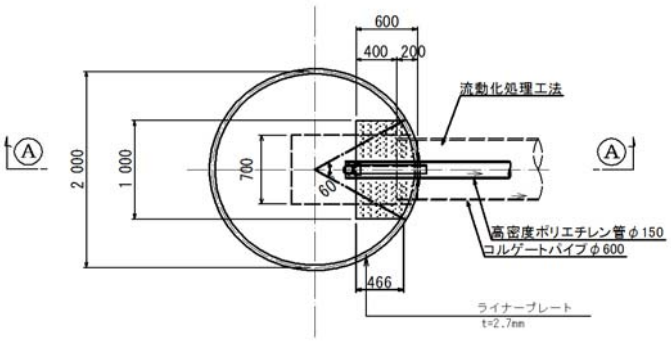
2)　処理材

$$\frac{\pi}{4}\left(0.60^2 - 0.18^2\right) \times 61.25 = 15.759\ \mathrm{m}^3$$

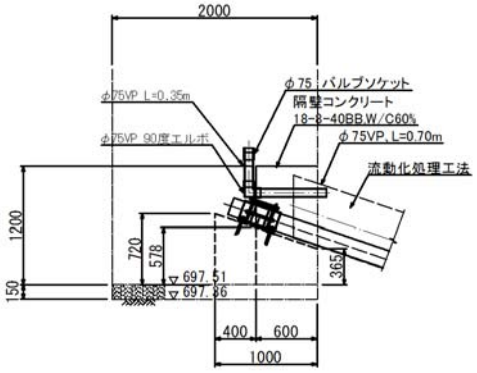
3)　注入口工

箇所数　　1 箇所

平面図



ⒶⒶ 断面図

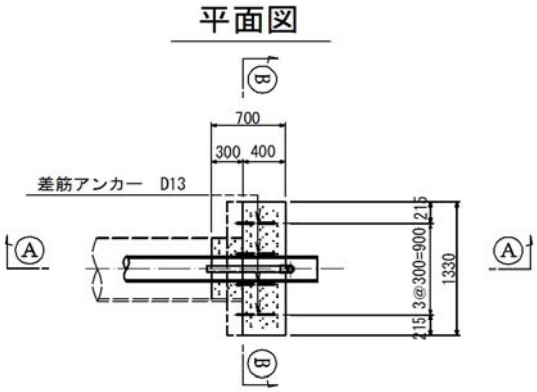


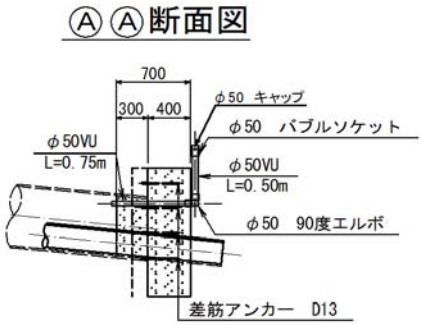
注入口工材料表　　（1式当り）

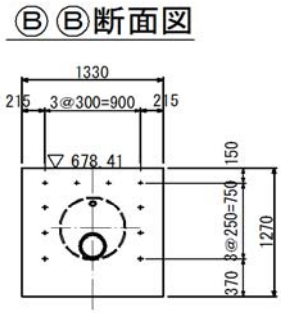
名　称	規　格	算　　式	数　量
隔壁コンクリート	18-8-40BB W/C　60%	$\{\pi/4\times2.00^2\times(60/360)-1.00^2\times\sin60^\circ\div2+1.00\times0.466\}\times1.20-\pi/4\times0.60^2\times0.20-\pi/4\times0.18^2\times0.40$	0.601m³
埋殺し型枠	小　型	$\pi/4\times(0.60^2-0.18^2-0.089^2)$	0.25m²
型枠	小　型	$(1.00+0.466\times2)\times1.20-\{0.70\times0.578+\pi/4\times(0.18^2+0.089^2)\}$	1.88m²
VP直管	φ75	0.35＋0.70	1.05m
90度エルボ	φ75	1	1個
バブルソケット	φ75	1	1個

4)　　空気抜き口工

箇所数　　1 箇所







空気抜き口工材料表　　（1式当り）

名　称	規　格	算　　式	数　量
隔壁コンクリート	18-8-40BB W/C　60%	$1.33\times0.40\times1.27+\pi/4\times0.60^2\times0.30-\pi/4\times(0.18^2+0.06^2)\times0.70$	0.741m³
埋殺し型枠	小　型	$\pi/4\times(0.60^2-0.18^2-0.06^2)$	0.25m²
型　枠	小　型	$1.33\times1.27-\pi/4\times(0.18^2+0.06^2)$	1.66m²
VU直管	φ50	0.75＋0.50	1.25m
差筋アンカー	D13	10	10本
90度エルボ	φ50	1	1個
バブルソケット	φ50	1	1個
キャップ	φ50	1	1個

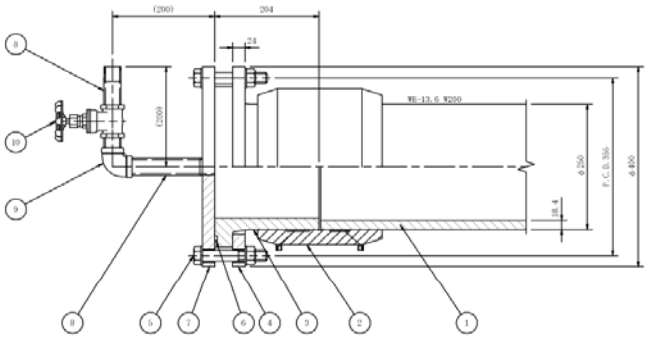
5)　端末継手工

(1)　高密度ポリエチレン管内　水注入工

$$\frac{\pi}{4} \times 0.1525^2 \times 62.40 = 1.14\ \mathrm{m}^3$$

(2)　上部端末継手工

- 端末継手　＝　1 組
- 閉止フランジ　＝　1 組
- 端末継手工（閉止ﾌﾗﾝｼﾞ取付含む）　＝　1 箇所

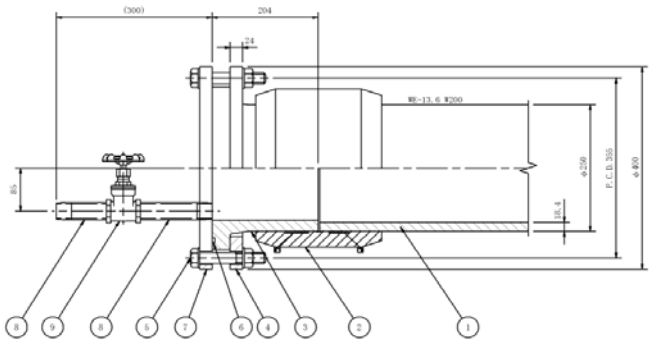


材料表　1箇所当り

品番	品　名	材　質	数量	記　事
1	導管	高密度ポリエチレン	－	管構成材
2	EFソケット	高密度PE	1	
3	フランジアダプター	高密度PE	1	
4	ルーズフランジ	SUS304	1	JIS10K,250A
5	植付ボルト・ナット・ワッシャ	SUS304	12	M22x130L,N,2W
6	GF形ガスケット1号	SBRゴム	1	
7	閉止フランジ	SUS304	1	JIS10K,200A ねじ加工（R=1）
8	短管 25A	SUS304	－	両端ねじ加工（R1）
9	ねじ込み式ボルボ 25A	SUS304	1	
10	ねじ込み形仕切弁 25A	SUS304	1	

(3)　下部端末継手工

- 端末継手　＝　1 組
- 閉止フランジ　＝　1 組
- 端末継手工（閉止ﾌﾗﾝｼﾞ取付含む）　＝　1 箇所



材料表　1箇所当り

品番	品　名	材　質	数量	記　事
1	導管	高密度ポリエチレン	－	管構成材
2	EFソケット	高密度PE	1	
3	フランジアダプター	高密度PE	1	
4	ルーズフランジ	SUS304	1	JIS10K,250A
5	植付ボルト・ナット・ワッシャ	SUS304	12	M22x130L,N,2W
6	GF形ガスケット1号	SBRゴム	1	
7	閉止フランジ	SUS304	1	JIS10K,250A ねじ加工（R=1）
8	短管 25A	SUS304	－	両端ねじ加工（R1）
9	ねじ込み形仕切弁 25A	SUS304	1	

5　土工

1)　機械埋戻し　　再生盛土材

$$\frac{\pi}{4} \times 2.00^{2} \times (1.50 + 0.72) = 6.974$$

控除部

注入口工　1.00 × 0.60 × 0.72　＝ -0.432

坑口固定　0.70 × (0.72 ＋ 0.578) /2 × 0.400　＝ -0.182

計　6.36 m^3

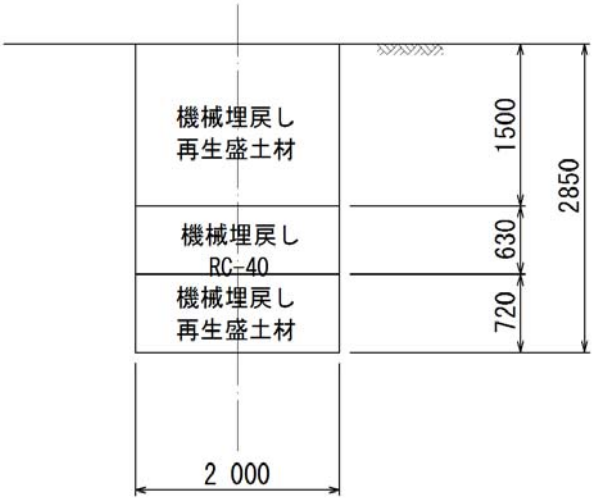
2)　機械埋戻し　　再生クラッシャーラン

$$\frac{\pi}{4} \times 2.00^{2} \times 0.63 = 1.979$$

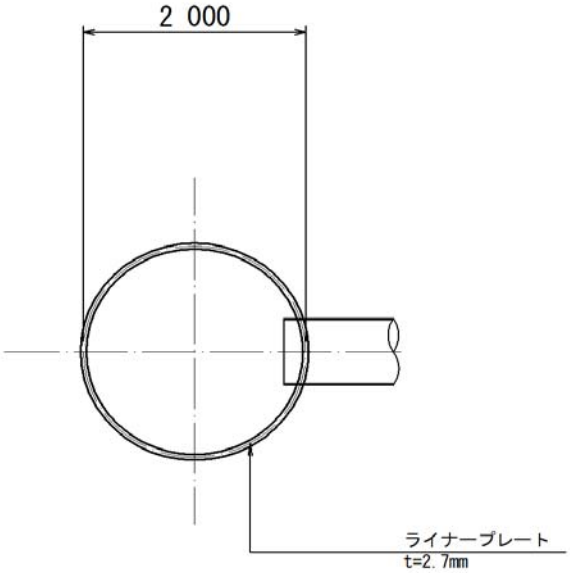
控除部

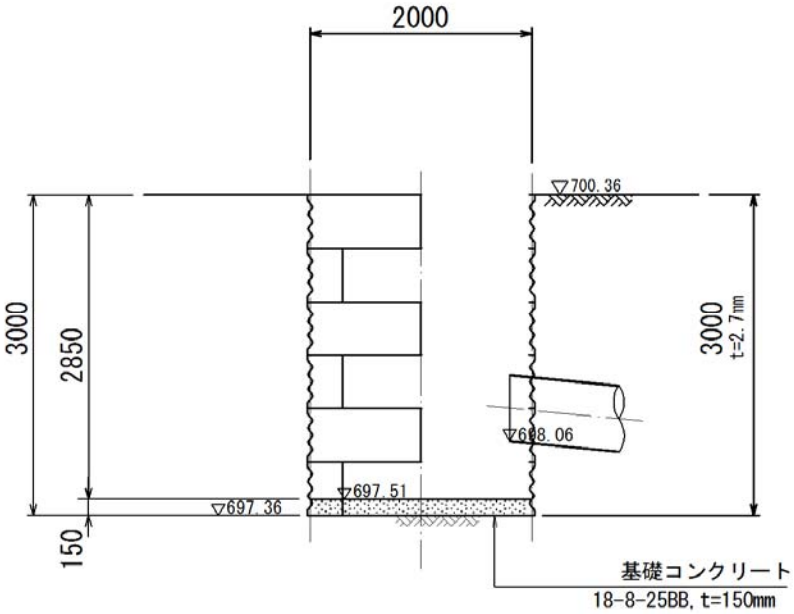
注入口工　1.00 × 0.60 × (1.20 － 0.72)　＝ -0.288

計　1.69 m^3



3　仮設工


2 000
ライナープレート
t=2.7mm


2000
700.36
3000
2850
3000
t=2.7mm
698.06
697.51
697.36
150
基礎コンクリート
18-8-25BB, t=150mm

1) ライナープレート設置

φ　2000　　H　=　3.000　m

板厚 (mm)	設置高さ H1（m）	重量 α(kg/m)	総重量　H1×α	
			kg	t
2.7	3.000	223.3	669.9	0.67

2) ライナープレート埋殺し

φ　2000　　H　=　3.000 m　　t　=　2.7mm

223.3　×　3.000　－　10.9　　=　659.0 kg

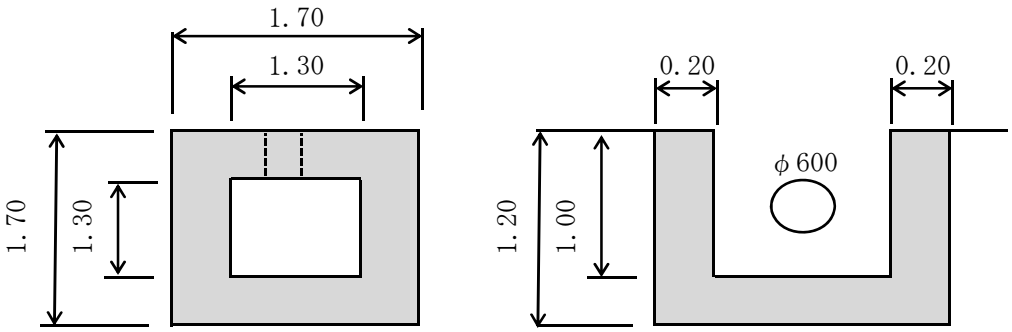
=　0.659 t

3) ライナープレートスクラップ

$0.626^2 \times \pi/4 \times (223.3 / 6.283) =$　10.9 kg　=　0.011 t

4) 基礎コンクリート　　18-8-25BB

$\frac{\pi}{4} \times 2.00^2 \times 0.15 = 0.47\ m^3$

5) 桝取壊し工　　Co無筋

$1.70 \times 1.70 \times 1.20 - 1.30 \times 1.30 \times 1.00 - \pi/4 \times 0.60^2 \times 0.20 = 1.72\ m^3$